

横手清陵学院高等学校	募集 定員	普通科（５７名）
求 め る 生 徒 像		
<p>普通科では、授業改善やキャリア教育を基盤としながら、探究的な学習活動や国際教育に力点を置いて取り組むことで、主体性や探究力、人間力、高い志の育成を図っている。</p> <p>以上のことから、次の１～３いずれかに当てはまる生徒を求める。</p> <p>１ 将来への夢をもち、自ら進んで問題を解決したり、地域や日本、国際社会の発展を牽引したりすることに強い意欲を有する生徒。</p> <p>２ 国語、社会、数学、理科、英語の学習成績が優秀で、大学進学という明確な進路目標をもち、意欲的に学習に取り組むことができる生徒。</p> <p>３ 部活動において優れた実績を有し、本校入学後も学習に力を入れながら当該部活動を継続し、中核的存在として活躍が期待できる生徒。</p>		
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法・その他		
特色選抜	募集人員 １５名	
<p>出願の条件</p> <p>人物に優れ、基本的生活習慣が身に付いており、次の１、２の全てに当てはまる生徒の出願を認める。</p> <p>１ 学習意欲が高く、将来に対する明確な進路目標をもっている生徒。</p> <p>２ 体育的・文化的活動（部活動や学校外団体）において、優れた実績を有し、本校入学後も当該部活動に所属して３年間活動を継続する意思のある生徒。</p>		
<p>配点（合計 ７５０点）</p> <p>１ 学力検査 ２５０点（５教科の検査得点の合計５００点満点を２５０点満点に換算）</p> <p>２ 調査書 １９５点</p> <p>３ 面接 １５５点</p> <p>４ 活動報告書 １５０点</p>		
<p>面接の形態等</p> <p>学力検査の翌日に、個人面接を実施する。</p>		
<p>選抜方法</p> <p>高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に基づいて、総合的に判断して選抜する。</p>		
<p>その他（活動報告書に対する指示等）</p> <p>１ 活動報告書「２ 特色選抜の出願の条件に係る主な活動歴」の欄には、大会実績上位から順に３つ以内を記入すること。</p> <p>２ 活動報告書「２ 特色選抜の出願の条件に係る主な活動歴」の「その他」の欄には、</p> <p>（１）団体競技の場合は、自分がどのような形でチームに貢献したかを、２００字程度で記入すること。</p> <p>（２）個人競技の場合は、どのように努力して実績を上げることができたかを、２００字程度で記入すること。</p>		
一般選抜	募集人員 ４２名	
<p>配点</p> <p>１ 学力検査 ５００点（国語、社会、数学、理科、英語 各１００点）</p> <p>２ 調査書 １９５点</p> <p>３ 面接 A～Cの段階別評価とする。</p>		
<p>面接の形態</p> <p>学力検査の当日に、集団面接を実施する。</p>		
<p>選抜方法</p> <p>高等学校長が、次の１と２に基づき、総合的に判断して選抜する。</p> <p>１ 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。</p> <p>２ 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。</p>		

横手清陵学院高等学校	募集 定員	総合技術科（５７名）								
求 め る 生 徒 像										
<p>総合技術科では、授業改善やキャリア教育を基盤としながら、探究的な学習活動やものづくり教育に力点を置いて取り組むことで、主体性や探究力、人間力、高い志の育成を図っている。</p> <p>以上のことから、次の１～３いずれかに当てはまる生徒を求める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 将来への夢をもち、自ら進んで問題を解決したり、工業技術の進展や豊かな社会づくりに貢献したりすることに強い意欲を有する生徒。 学習成績が優秀で、大学進学や資格取得という明確な目標をもち、意欲的に学習に取り組むことができる生徒。 部活動において優れた実績を有し、本校入学後も学習に力を入れながら当該部活動を継続し、中核的存在として活躍が期待できる生徒。 										
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法・その他										
特色選抜	募集人員 20 名									
<p>出願の条件 人物に優れ、基本的生活習慣が身に付いており、次の１、２の全てに当てはまる生徒の出願を認める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 学習意欲が高く、工業系の大学進学や就職を目指している生徒。 体育的・文化的活動（部活動や学校外団体）において、優れた実績を有し、本校入学後も当該部活動に所属して３年間活動を継続する意思のある生徒。 <p>配点（合計 750 点）</p> <table> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>250 点（５教科の検査得点の合計 500 点満点を 250 点満点に換算）</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195 点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>155 点</td> </tr> <tr> <td>4 活動報告書</td> <td>150 点</td> </tr> </table> <p>面接の形態等 学力検査の翌日に、個人面接を実施する。</p> <p>選抜方法 高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に基づいて、総合的に判断して選抜する。</p> <p>その他（活動報告書に対する指示等）</p> <ol style="list-style-type: none"> 活動報告書「２ 特色選抜の出願の条件に係る主な活動歴」の欄には、大会実績上位から順に３つ以内を記入すること。 活動報告書「２ 特色選抜の出願の条件に係る主な活動歴」の「その他」の欄には、 <ol style="list-style-type: none"> 団体競技の場合は、自分がどのような形でチームに貢献したかを、200 字程度で記入すること。 個人競技の場合は、どのように努力して実績を上げることができたかを、200 字程度で記入すること。 			1 学力検査	250 点（５教科の検査得点の合計 500 点満点を 250 点満点に換算）	2 調査書	195 点	3 面接	155 点	4 活動報告書	150 点
1 学力検査	250 点（５教科の検査得点の合計 500 点満点を 250 点満点に換算）									
2 調査書	195 点									
3 面接	155 点									
4 活動報告書	150 点									
一般選抜	募集人員 37 名									
<p>配点</p> <table> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>500 点（国語、社会、数学、理科、英語 各 100 点）</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195 点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>A～C の段階別評価とする。</td> </tr> </table> <p>面接の形態 学力検査の当日に、集団面接を実施する。</p> <p>選抜方法 高等学校長が、次の１と２に基づき、総合的に判断して選抜する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。 			1 学力検査	500 点（国語、社会、数学、理科、英語 各 100 点）	2 調査書	195 点	3 面接	A～C の段階別評価とする。		
1 学力検査	500 点（国語、社会、数学、理科、英語 各 100 点）									
2 調査書	195 点									
3 面接	A～C の段階別評価とする。									